第6章 イベントの利用

6-1 シートがアクティブになったときに処理を行うには?

※VBEを起動しておきましょう。

① プロジェクトエクスプローラーの《Sheet1 (管理表)》をダブルクリックします。

コードウィンドウに《Sheet1》オブジェクトモジュールの内容が表示されます。

2 《オブジェクト》ボックスの vをクリックし、一覧から《Worksheet》を選択します。

「Worksheet_SelectionChange」イベントプロシージャが作成されます。

③ 《プロシージャ》ボックスの √ をクリックし、一覧から《Activate》を選択します。

「Worksheet_Activate」イベントプロシージャが作成されます。

※「Worksheet_SelectionChange」イベントプロシージャは削除しておきましょう。

④次のように「Worksheet_Activate」イベントプロシージャを入力します。

■「Worksheet_Activate」イベントプロシージャ

Private Sub Worksheet_Activate()
 MsgBox "管理者以外は編集しないでください"
 End Sub

■プロシージャの意味

1.「Worksheet_Activate」イベントプロシージャ開始

2. 「管理者以外は編集しないでください」とメッセージを表示

3. プロシージャ終了

※コンパイルを実行し上書き保存して、Excellに切り替えておきましょう。

⑤ ワークシート「管理表」を選択します。
※メッセージボックスが表示されることを確認します。